

フムフム

2020年1月25日発行（原則 月1回発行）
第220号 さっぽろ香雪病院リハビリ科

今年もよろしくお願ひします!!



★新入職員紹介★



こばやしゆうこ
小林優子さん

新人…と呼ぶには余りに歳を取ってしまったオールドルーキーです
(笑) 前職は音楽教室講師をしていましたが、人生の中で一度病院で働いてみたいという夢が叶い、異業種からのチャレンジです。よろしくお願ひいたします。

新年祭

今年最初の作業療法は新年祭で幕を開けました。

午前には2・5・6病棟に、獅子舞とおみくじを

持ってお伺ひし、皆さんで「一月一日」を歌いました。午後はプレイ

ルームで初詣やおみくじ、絵馬や獅子舞に加え、今年はけん玉や折り紙、福笑いなど、より皆さんに楽しんでもらえるような品物をご用意しました。

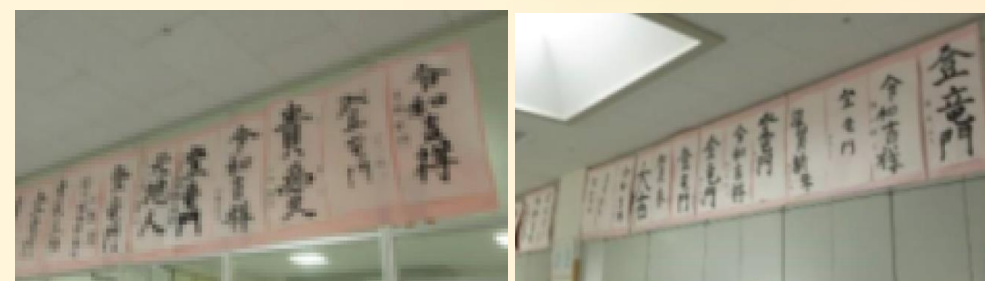
太鼓の音も賑やかに、新年らしい華やかな会となりました。今年も皆さんにとって幸多く、笑顔の多い1年であることをお祈りしております。



書き初めを行いました



1月9日(木)の書道の時間に「書き初め」を行いました。久しぶりに筆を握る方もいらっしやり、大きな半紙にお正月らしい言葉やお好きな言葉を思い思いに筆を走らせて下さいました。全部で43点の作品が集まり、現在作業療法室内に展示させて頂いております。作品は月末まで展示する予定になっておりますので、皆さん是非ご覧になって下さい。



コラム



1月13日は「成人の日」。この成人の日、成人といえは「20歳」を皆さん想像するのではないのでしょうか。

実は20歳が成人という歴史は意外と浅く、1946年に「大人になったことを自覚し、自らを生き抜こうとする青年を祝い、励ます」ということで当初は制定された日なんだそうです。その為、当初の成人式とは12~16歳の男子が初めて冠をつける事が出来る儀式だったそうです。時代と共に形を変えてきた成人式。今年、令和初の成人式が各地で行われました。が、今年から道内では7割の地域で成人式の前日に式を行うという変更がありました。理由としては、遠方の札幌市外から帰省して参加する人が大勢いる事や、平日仕事を控えている人にとっては翌日が祝日となる前日に開催することで日程に余裕が出来る、などの配慮からだそうです。皆さんの成人式はどのような式でしたか？(K.Y)

<編集後記> 年明けから本格的な冬が始まったように雪が降っていますね！寒い日も続いていますが、風邪には気を付けて健康に過ごしていきましょう！（M.O）